

平成11年3月14日

自治会会員 各位

つつじが丘統一自治会  
会長

第24回定例総会の開催について（ご案内）

木々も芽吹き始め、うららかな春日和を思わせる今日この頃ですが、皆様にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

つきましては、第24回つつじが丘統一自治会定例総会を、下記の通り開催する運びになりました。諸事ご多用とは存じますが、万障お繰り合わせて、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

〔 記 〕

1. 開催日時 平成11年4月4日（日） 午前9時30分より

2. 開催場所 つつじが丘ふれあいセンター

3. 議 題

- (1) 平成10年度会務報告及び、会計報告〈審議・承認〉について
- (2) 平成11年度活動方針（案）〈審議・承認〉について
- (3) 平成11年度予算（案）〈審議・承認〉について
- (4) 役員（会長・副会長・会計監査）の改選について
- (5) その他

※ 会場準備の都合がありますので、総会への出席、欠席を別紙の出・欠席票にご記入の上、3月24日（水）までに各班長さんにご提出ください。

なお、当日欠席される方は、委任状も併せてご提出ください。

以 上

# 第 2 4 回 定 例 総 会



平成 1 1 年 4 月 4 日 (日)

つつじが丘統一自治会

## 【総括】

二十一世紀を目前に控えて、昨年のわが国の経済は景気の低迷が一段と深刻さを増した年でありました。総数1037戸(平成11年2月現在)の規模に発展した我がまち「つつじが丘」が、各務原市の模範的なまちとして高い評価を頂いていることは、われら住民の誇りであります。不況の波に揉まれながらも住民の皆さんのご信任を得て、役員班長一同は、歴代自治会役員の方々、長年にわたって作り上げてきた良き伝統を守り続けて参りました。

環境委員は、空き地草刈り対策、市民清掃対策、ゴミ収集対策を確実に致しました。

防災委員は、災害予防活動、交通安全活動、街路灯の維持・整備を実施致しました。

文化体育委員は、盆踊り大会、市民文化展を執行し、八木山校区運動会の運営に助力致しました。福祉委員は、稲田園交流会、そば道場、救命講習会を行いました。

ふれあいセンター管理運営委員は、建物及び設備機器の維持管理を確かにを行い、加えて各務原東消防署の指示のもとに自主防災訓練を実施致しました。

また一方で、出来るだけ他人に頼らず、住み良い環境づくりをする、人と人との親しいふれあいの輪を広げる、さらには、確実に寄せてくる高齢化社会の波への対応、等々、多くの課題の中で、つつじが丘は、いくつもの分野でかつて経験したことのない、「改善を必要とした行事」の年であり、そして、課題を後日に残した年でもありました。

7月の「協賛金に頼らない盆踊り大会」、11月の「つつじが丘」町名碑の改修、同じく「愛犬のしつけ方教室」、などの行事を致しました。

このまちに住むことの幸せを、お子様からお年寄りまで、すべての住民の皆さまが感じて頂けるような、我がまち「つつじが丘」になってゆくことを願いつつ、平成10年度の会務報告を致します。

### 1. 町名碑改修 —— 一般公募で選ぶ

株式会社興人が、つつじが丘から完全に撤収したことを契機に、団地造成の初期より設けられていた「興人鶴沼住宅地」の石碑を「つつじが丘」に書き換えよう、という機運が発生しました。回覧、立て看板などで文字を一般募集したところ、沢山の応募を頂きました。その中から役員会にて8丁目の■■■■様の筆跡を選ばせて頂き、近くの太田石材店に依頼して作りました。11月1日の市民文化展に合わせて除幕式を行ったところ、各新聞社の知るところとなり、朝日新聞をはじめ、中日新聞、岐阜新聞の記事として、多くの人々の目に触れることとなりました。正に、他人に頼らぬ手作りのまちの行事として話題を呼び、沢山の賛辞を頂きました。町名碑の周辺地域は、このまちの新しいシンボルゾーンとして、みんなの手で維持管理をしてゆきます。

### 2. 盆踊り大会 —— 協賛金を廃止する

夏一番のイベント盆踊り大会は、多くの皆さんに楽しんで頂ける行事です。

統一自治会が行う夜の模擬店は、他にあまり類のない「つつじが丘」独特の催しです。各丁目毎に、工夫を凝らしたチャームングなグッズが並び、子ども達はお小遣いを手にして目を輝かせながら行列し、また、大勢の大人達に交じって盆踊りを楽しみました。毎年、問題にされながら引き継がれて来た「盆踊り協賛金」は、本年度はこれを廃止致しました。減少する費用については、全戸配付はジュース引換券のみとし、来場の方には、生ビールとかき氷をフリーに提供致しました。生ビールが足りないの声がありましたが、アンケートによれば概ね好評でした。行事に携わった多くの方々に助けられて実現できたものです。旧例とは異なった、流れを変える行事の一つと思います。

### 3. ペットの糞害問題 —— しつけ方教室を開く

ペットの糞害問題については苦情が絶えず、過去に「飼い犬の心得10ヶ条」の文書を作ってマナーの向上を呼び掛けてきましたが、「まちを美しく保つ」「安全で快適に暮らす」環境づくり、という処までには到っていないのが現状です。

そこで、「人と動物が共存する潤いのある社会づくり」を目的とした新しい試みとして伊奈波保健所主催の「愛犬のしつけ方教室」を開いていただき、受講者には終了証書が手渡されました。受講者のアンケートによれば、最も基本的な「躰」の問題として、むだ吠えとトイレのしつけ方など有意義であった、もっと掘り下げて何回も、具体的な話をして欲しいという声が多く寄せられました。モラルの向上を願ってやみません。

### 4. 生活環境整備 —— 薬剤散布を試みる

#### 1) 上池周辺等の環境整備について

上池周辺の「つつじが丘公園整備事業」は二年目を迎えて、今年度の計画の工事を終了致しました。残りの部分については、来年度の工事計画で全て完成の運びになる予定です。

2) のり面整備の3, 7, 8丁目部分については、市当局に一年に一度の定期的清掃をして貰いました。但し、8丁目は長年の間に蔓延っていた、ニセアカシヤの伐採処理が手間取る為に、市民清掃の後に行われる防災訓練に支障が出ている、という声があって、除草剤処理を試みました。各務原市の窓口、至近の鶴沼西町一丁目の住民の方の許しを頂き、8丁目会員のご承諾を得て、周辺に害を与えない「ラウンドアップ」を散布し、効果を確かめました。その他の地区の法面については、検討を要するものと思われます。



自治会長の皆さん  
森各務原市長と  
町名碑除幕式の

## 5. 集会所管理運営 —— 機器類を整備し、清掃当番を変更する

- 1) 集会所にデュプロ印刷機をリース契約して導入し、機能不全となった旧機と入れ替えました。前年度に導入したミタコピー機と併用して印刷能力は向上し、特に、自治会の機関紙である「タイムズつつじが丘」の発行に威力を発揮するようになりました。従って、本年度予算になかったリース料が支出超過となりました。
- 2) 出入口の鍵が破損した為に改修して、鍵の管理者を特定し、集会所室内に保管者名を公表致しました。
- 3) 集会所の清掃当番の変更を致しました。従来は、室内と室外とを分けて別々に清掃当番を決めて各班にお願いしていましたが、室の内外同時に纏めて清掃して頂くように取り決めました。

## 6. 三世代ふれあい広場 —— しめ縄づくり教室を催す

三世代ふれあい広場を実施する、各務原市児童家庭課の後援によって、正月飾りしめ縄づくり教室を開きました。市の指導員をお招きして作り方を教えて頂き、参加者は手作りのしめ縄を玄関に飾ることができました。

## 7. 広報活動 —— 機関紙を定期発行する

### —— <タイムズつつじが丘の位置づけ> ——

「タイムズつつじが丘」は統一自治会の機関紙として、会員相互の意志の疎通を図ることを目的とする。紙面の内容は、自治会の活動を会員の方々に周知すること、及び、会員相互の「ふれあいの場をつくる」ものとする。制作費は統一自治会会計より支出する。

「タイムズつつじが丘」は年に四回の計画通り発行して、自治会機関紙として定着して参りました。公募による担当員と統一自治会広報担当委員によって作られるものです。高性能の印刷機により、明るい写真印刷や文字で、見易い「地域の新聞」として、親まれるニュースを提供したいと思います。皆さんの投稿をお願いします。

## 8. 諸行事の運営について

「八木山まちづくり協議会」主催の三大大行事である「夏まつり」「市民大運動会」「新春の集い」は、年々、新しい趣向が加わって大勢の参加者が集まり、盛大に行われました。つつじが丘統一自治会は運営の主体となって、松が丘連合自治会と共に担当者は、幾度となく協議を重ねて計画し、沢山の会員の皆様に協力していただいて実施できました。ありがとうございました。

今年度の統一自治会の行事は、例年とは異なった内容で実行したものが、幾つもあって、担当する役員の方々は、その度ごとに心を砕いて対策を練り、また一致協力して、熱意をもって行事を行った結果は、満足すべきものであったと思います。

今年度の成果を基礎にして、更なる内容の充実を図ることを願ってやみません。

皆様のご協力に対して厚くお礼申しあげます。

## 【環境委員会】

### 会務報告

#### 1. 空き地について

- 1) 空き地所有者の実体把握、及び草刈り依頼文書の発送（128区画）
- 2) 回答結果  
自治会処理依頼（75区画）  
自己処理（49区画）  
無回答（4区画）
- 3) 自治会処理依頼の業者委託 夏期 75区画  
秋期 74区画 }（1,791,000円）
- 4) 最終チェック（12月）をしました。

#### 2. 町内清掃について

5月24日、9時より側溝清掃をしました。

なお、夏秋の市民清掃は、大安寺川への自治会代表の決定（夏は3・4丁目、秋は5・6丁目）と、器具の貸出など、側面的応援をしました。

#### 3. ゴミ収集について

リサイクル袋が古くなったことにより、ビン用66、缶用67、ペットボトル用34、の新品を希望者に配付しました。

#### 4. つつじが丘集会所の清掃について

室内と外回りを別々の町内が順番に実施していたが、効率が悪いことから、10年12月より同一町内が、室内外一緒に実施することにしました。

#### 5. 飼い犬対策について

保健所主催により、愛犬のしつけ方教室が開催されたので、会場設営等の側面的な応援をしました。

#### 6. 緑化対策について

「つつじが丘」の美しい緑の町づくりを目指し、ボランティアグループが上池公園周辺等の樹木を剪定、及び草刈り（盆おどり前実施など）と、8丁目ニセアカシヤ除草剤散布を実行されたので、側面的応援をしました。

#### 7. 器具在庫は次の通り（11年1月末現在）

草刈機	(11)	チェーンソー	(1)	カマ	(8)	のこぎり	(6)
ナタ	(3)	竹み	(4)	鉄つち	(2)	木づち	(1)
はさみ	(2)	消毒器	(1)				以上

## 【防災委員会】

10年度の防災関連活動は、昨年同様「阪神淡路大震災」を教訓とした訓練を春と秋に実施し、防災意識を高めると共に「自分達でやれることは何か」を学びました。また、各種防災設備の維持・更新、街路灯の点検・補修を行い、町の基盤整備に務めました。

### 1. 災害予防活動

- (1) 防災訓練の実施 春 5月24日(日) つつじが丘集会所  
秋 11月8日(日) 八木山小体育館

春の訓練は東消防署より講師を招き、つつじが丘集会所に135名の参加を得て講話と映画の会を実施しました。火災発生の要因分析、直接原因、各家庭の備えの状況や、阪神淡路大震災の教訓で「自分達で何が出来るか、何をなすべきか、その為にはどんな準備をしておけばよいか」など、多岐にわたって学ぶことが出来ました。

秋の訓練は、141名が八木山小体育館に集まり、東消防署、及び各務原消防本部のご指導で「阪神淡路大震災」の記録フィルムの詳細分析による説明、支援活動では、市役所や自衛隊からの援助があるけれども、最終的には「あきらめず希望を持ち、自分達のは自分達で」、という話がありました。

救急法では、「出血に対する処置」「痛みに対する処置」「感染を防ぐには」など、実技とともに分かり易い説明をいただきました。

- (2) つつじが丘には、火災に備えて放水可能な消火栓及び器具格納庫が37箇所、消火器が43箇所、設置されています。防災委員は、春・秋に定期的に点検して、これらの設備の維持につとめました。

- ☆ 器具格納庫の取り替え、脚付き 2台、脚のみ 1台。
- ☆ 止水栓ハンドル(盗難の為購入) 1本。
- ☆ 消火栓標示板取り替え、9枚(委員の手にて取り替え実施)
- ☆ その他、器具格納庫で不安定な5箇所の補修、を実施しました。

消火設備(器具格納庫・消火栓標示板)は老朽化が著しいので、計画的な更新の必要を感じています。

また、止水栓開閉器具を無断で持ち出されていた事があり、前年も同じ様な事があったので、管理上の注意を要する事柄と思います。

### 2. 交通安全活動

盆おどり、夏祭り、市民運動会では、交通指導を行い、それぞれの催しで円滑な運営に協力いたしました。



### 3. 街路灯の維持、整備

街路灯の不良箇所の修理は、例年通り2回/月を実施してきました。不良箇所の点検は、会員の方々から連絡を受けて処理する事の他に、防災委員は1回/月は必ず町内を巡視し、消灯や、不具合状態を長く放置しないようにつとめました。

街路灯の月別交換状況は下記の通りです。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	13	13	3	7	11	17

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
件数	28	6	5	6	15	

### 4. その他

会員の方々の理解協力、周知を図るため「空き巣に注意」「公園での花火遊び」「消火設備の管理」「迷惑駐車」などの回覧を作成し配付しました。

### 5. 終わりに

つつじが丘も急速に高齢化が進んでいますが、私たち一人ひとりが、少しでも地域社会に対する重心を移し、何が出来るか、何をなすべきか、防災訓練等を通じて防災の感性を高め、認識を深めていかなければならない、と痛感いたしました。災害や事故発生時だけでなく、常に、お互いに声をかけ合い、助け合って、思いやりのあるまちづくりに務めなければならないと思います。

皆様方のご協力により、平成10年度の防災活動を円滑に推進できましたことに感謝しお礼を申し上げます。

#### 【文化体育委員会】

住民相互の親睦を図ることを目的に盆おどり大会、市民文化展等の行事の企画、実行を担当してきました。以下、各行事ごとに本年度の会務報告を致します。





## 1. 盆踊り大会 8月25日(土) ~ 8月26日(日)

つつじが丘中央公園

本年度の盆おどり大会は、かき氷、生ビールなど新しい企画が盛り沢山でした。只一つ、量が少なかった、ということを除けば、大成功でした。本年から協賛金が廃止になり、予算が少し減額になったことによるもので、来年度の担当委員の方に、何か良い行事内容を考えていただきたいと思います。

このような新しいイベントもさる事ながら、自治会役員、寿会、婦人会、子ども会踊りの方々、響き太鼓保存会の、皆さま方に多くのご協力をえて、二日間の盆踊りは大盛況のうちに幕を閉じることができました。厚くお礼申し上げます。

## 2. 市民文化展 10月31日(土) ~ 11月1日(日)

ふれあいセンター

本年度の市民文化展は、曜日の都合で文化の日より少し早い開催日となりました。出展者数は117名、出展数208点、来場者は230名の大盛況でした。出品作は絵画、手芸、書道など、いずれも素晴らしい作品ばかりで、中には、自採石という分野の出品もあり、来場された方々からは賞賛の声が上がっておりました。更に本年は、8丁目の町名碑の改修が行われ、市民文化展の日に合わせて、森各務原市長もご参加下されて、除幕式表彰式を行いました。表彰式の後の懇談会には婦人会の方々がお茶席を設けて、花を添えていただきました。また、開催日は両日とも天候に恵まれ、大勢の方が秋の一日を楽しんでいただけたと思います。

## 3. その他

10月10日の体育の日に、八木山校区大運動が開催されました。当日は絶好の天候に恵まれ、秋空のもと思いっきり楽しんでいただけたと思います。また、文化体育委員会は道具係として参加いたしました。

## 4. 終わりに

この一年間は、委員一同は不慣れなこともあり、試行錯誤の連続でしたが皆さまのご協力をえて、無事に役割を果たすことができました。厚くお礼申し上げます。今後もこのような行事を通して会員相互の親睦を図り、つつじが丘がますますよい町になってゆくことを願ってやみません。





☆盆おどり 7月25日・26日

☆防災講話 5月24日  
11月 8日



☆市民大運動会 10月10日



☆そば道場

10月18日



☆愛犬のしつけ方教室

11月28日



☆市民文化展 11月1日



☆夏まつり 8月23日



・ 1丁目

☆夏まつり 子供みこし



・ 2丁目



・ 3丁目



・ 4丁目



・ 5丁目



☆夏まつり 子供みこし

・ 6・7丁目



・ 8丁目



・ 3丁目



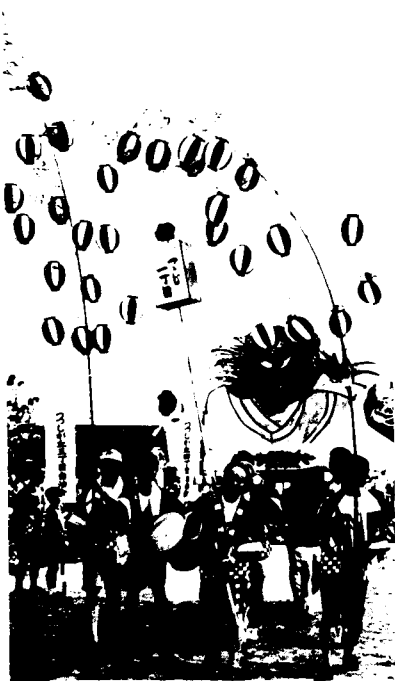
・ 4丁目



☆夏まつり

おやじ御輿の勢揃い

・ 1丁目



・ 5丁目



・ 8丁目



## 【福祉委員会】

福祉委員会は発足5年を迎え、下記の『福祉の基本方針』に基づいて「温もりと安らぎのあるまちづくり」に取り組みました。 老人会、近隣ケア・グループなどの組織を通じ、また各町内の役員の方々にご意見を頂いて、豊かな老後を目指すための福祉対策の認識を高めるよう、活動してきました。

### 福祉の基本方針

- イ. 自治会の諸行事を通じ“福祉の心”の育成をめざし、関係諸団体および自治会の各委員会との協力、調整を行う。
- ロ. 高齢者（65才以上）の状況把握および分析。（民生委員、班長会議との連携）
- ハ. 社会福祉協議会八木山支部の機能充実を図ることに対する協力。
- ニ. 近隣ケア・グループの自主性を尊重しつつ、要請があれば側面より支援する。
- ホ. 福祉全般につき、住民の関心を高める活動。

以下、一年間の活動経過の報告をいたします。

#### 1. 市老人福祉センター「稲田園」の交流会について 7月15日（水）

今年も、多くの方々にご参加いただき、楽しく交流会ができました。これはひとえに、住民の方々の出会いとふれあいの場をつくり「相互助け合いの環境づくり」を目的とするもので、身近な施設を利用して楽しく過ごして頂けた、と思います。

今年は、更に新しい方にもご参加頂き、より一層の親睦が計れたのではないかと思います。また、近隣ケア・グループ、舞踊同好会の方々にも、多大なるご協力頂き参加者66名で、盛大に交流会を終えることができました。



## 2. 「そば道場」の開催について 10月18日(日) ふれあいセンター

今年も、思いやり・助け合いの心を深め、福祉の充実を図るために「そば道場」を実施しました。開催日の前日には、台風が来るという思わぬアクシデント、がありました。当日になると晴天に恵まれ、沢山のご家族にご参加頂き、和気あいあいとした雰囲気の中で、有意義な時間を過ごせた一日、であったと思います。参加者の方々には「回をかさねる毎に、おいしいおそばが出来るね」という、言葉もいただきました。そして、自分でそばを打ち、食べることが身近になり、それぞれの生活の中に取り入れられて、豊かな食生活に役立てて頂けるものと、嬉しく思います。

当日は、113名という多くの方々のご参加をいただき、本当にありがとうございました。特に、昨年同様に講師としてご指導頂きました■■■さんを始め、経験者の皆さん、近隣ケア・グループの方々に厚くお礼申しあげます。

## 「普通救命講習」開催について 2月21日(日) ふれあいセンター

午前9時から12時までの3時間、普通救命講習を実施致しました。東消防署の署長の挨拶に始まり、ビデオ研修、実技「人工呼吸法」「心肺蘇生法」「止血法」と講師5名の方々による熱心な指導と講習があり、最後に質疑応答で終了しました。

当日は時折小雪が舞う寒い日でしたが、66名の大勢の方々に参加して頂き、時間の経つのも忘れて熱心に取り組まれました。途中で退場された方もおり、63名が講習終了書を頂きました。今回の講習を切っ掛けに福祉委員会が企画し、一人でも多くの方が受講されることを願ってやみません。

## ・終わりに

町内の親睦をはかり、人と人との交流を進め、さらには充実した福祉対策を目標に積極的に推しすすめられたことを喜びとし、多くの方々にご協力頂いたことにお礼を申しあげます。高齢化社会における福祉対策については、自治会組織としての在り方、運営方法など、更にこれからも掘り下げて検討し、温もりのあるまちづくりに取り組んでゆかねばならないと考えます。

## 【ふれあいセンター管理運営委員会】

ふれあいセンターを皆さんに気持ち良く、かつ安全に使用して頂けるよう、建物と設備機器の維持管理の充実めざして、また、自主防災訓練の実施を重点テーマにして、活動をいたしました。しかし、近くに斎場が出来て、葬儀使用による収入が激減したために、支出の面を押さえざるを得ないのが実状でした。従って懸案事項もたくさんありましたので、次年度への課題としてまだ残されています。引き続き検討、処置をしていただきたいと思います。以下、本年度の会務報告をいたします。

## 1. 建物の維持管理について

- (1) 電気設備および建物の自主点検を、5月と10月に実施しました。
- (2) 消防設備点検（法定）を、7月と2月に実施しました。
- (3) 館内の一斉定期清掃を、4月と10月に実施しました。
- (4) 館内の病虫害駆除を、9月に実施しました。  
厨房周辺を重点的に、ネズミ、ムカデ、ゴキブリの駆除を行いました。
- (5) 入口の扉を内側から施錠できる鍵に改修し、安全に使用できるよう図りました。
- (6) 和室の障子を貼り替えました。
- (7) 駐車場の車止めポールに車が衝突して破損したので、改修しました。
  - ◆次年度へ①テレビのある和室の畳の表替え計画。
  - ②下水槽警報装置の改修計画。
  - ③厨房のガス洩れ警報装置の交換計画、次年度メーカー保証期限切れ。

## 2. 設備機器の維持管理について

- (1) 厨房内食器棚の整理、整頓をしました。  
不要食器類を処分。棚の下段に簡易棚、コップ・湯呑茶碗、籠、及びキッチンマットを新設。棚の中にある食器の種類を示す札を扉に貼りました。
- (2) 床の汚れを防ぐため、下駄箱にスリッパと下足の区別を明示しました。
- (3) 踊り、ダンス、体操などで必要な姿見（移動式鏡）を購入しました。
- (4) カラオケ用レーザーディスクを購入しました。
- (5) カラオケセットが故障したので、修理しました。
  - ◆ ①カラオケセットは老朽化が進み、故障し易い。使用頻度が高いので機器の更新の検討。
  - ②損傷した機の修理又は補充の検討。

## 3. 自主防災訓練について

各務原東消防署の指摘に基づき、自主防災訓練を、防火管理者（近藤さん）の指導で年2回実施しました。

1回目は管理運営委員を対象に7月、2回目は使用者を対象に12月実施。

- ◆次年度へ 万一の場合に備え、利用される方により多く、訓練に参加して頂くよう働きかける。

## 4. 「つつじが丘ふれあい文庫」について

平成9年12月に一丁目故■■■様の寄贈図書により開設された「ふれあい文庫」は現在152冊あり、辞書や文学全集、単行本、エッセー、マンガなど、大人も子供も楽しめる、多様な図書の構成となっています。昨年一年間で延べ18人が使用されました。なお、もっと多くの皆様のご利用を期待しています。

<閲覧と貸出日> 火曜日と木曜日（貸出期間は2週間以内）

- ◆ 次年度へ 利用されやすい文庫への検討。



## 5. 終わりに

皆様のご協力により、平成10年度のふれあいセンター運営委員会の活動を無事終えることができました。ありがとうございます。

特に、管理人の■■■さんが、毎日行っている防火、防犯、節電のための管内点検や、ボランティアの方々のご協力により、ふれあいセンターが維持管理されている事を改めてご紹介いたします。また、館内設備は老朽化が進んでおり、大型改修が必要な時期になっています。葬儀収入の激減は避けられないものの、使用率を高める為に必要な予算を設定し、かつ優先順序を定めて、確実に改修を実施してゆく必要があると考えます。

### <ふれあいセンターの使用状況>

平成10年度の使用件数および、使用料金は次の通りです。

月	使用件数	使用料金 (円)	月	使用件数	使用料金 (円)
4	44 (19)	30,000	10	47 (20)	38,680
5	48 (19)	37,480	11	51 (22)	38,530
6	57 (19)	38,810	12	52 (25)	70,990
7	52 (26)	33,940	1	42 (14)	75,010
8	37 (13)	31,750	2	48 (20)	34,490
9	44 (17)	33,810	3		
合 計					

( ) 内数字は、管理運営規則で許されている無料使用件数。

# 平成10年度会計決算報告

## 1. 基金の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
平成10年度基金残高	24,000,000	10月22日満期時端数一般会計へ繰入

## 2. 積立の部

### (1) 集会所改修準備金

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,200,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	1,500,000
合 計	1,500,000	合 計	1,500,000

### (2) 緊急災害準備金

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	5,300,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	5,800,000
合 計	5,800,000	合 計	5,800,000

### (3) ふれあいセンター修繕準備金

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	1,200,000		
一般会計より繰入	300,000		
		次年度繰越金	1,500,000
合 計	1,500,000	合 計	1,500,000

### (4) 福祉関係基金

収入の部		支出の部	
前年度繰越金	2,035,000		
一般会計より繰入	500,000		
		次年度繰越金	2,535,000
合 計	2,535,000	合 計	2,535,000

平成10年度会計決算報告

3. 収入の部

単位:円

科 目	予 算	収 入	摘 要
前 年 度 繰 越 金	3,217,921	3,217,921	
自 治 会 費	6,180,000	6,216,500	500円×全戸数×12ヶ月
自 治 会 入 会 金	18,000	19,000	1,000円×入居戸数(19戸)
自 治 会 基 金 利 息	150,000	130,649	
自 治 委 員 報 酬 金	653,200	658,920	均等割25,000円×8=200,000円 世帯割440円×1,043戸
広 報 誌 配 布 手 数 料	1,030,000	1,043,500	1,000円×1,043戸
分 別 収 集 報 奨 金	309,000	312,900	300円×1,043戸
美 しい ま ち づ くり 推 進 事 業 奨 励 金	133,900	187,740	180円×1,043戸
公 園 清 掃 報 奨 金	259,000	259,000	
ふ れ あ い セ ン タ ー 使 用 料	650,000	500,390	
雑 収 入	63,979	98,280	盆踊り祝儀 39,000円 預金利息他 59,280円
合 計	12,665,000	12,644,800	

4. 支出の部

科 目	予 算	支 出	摘 要
自 治 総 会 費	60,000	41,000	
街 路 灯 電 気 費	1,500,000	1,399,471	
電 気 費	800,000	809,454	
修 理 費	700,000	590,017	
事 務 局 関 係 費	500,000	650,215	
事 務 費	300,000	518,206	
会 議 費	140,000	100,000	
機 関 紙 発 行 費	60,000	32,009	用紙代、図書券
集 会 所 運 営 費	450,000	610,429	コピ-リース代、光熱費
各 自 治 会 助 成 金	2,060,000	2,072,100	2,000円×全戸数

平成10年度会計決算報告

環 境 対 策 費	240,000	204,517	
清掃対策費	80,000	91,651	
空き地草刈対策費	10,000	9,483	
緑化対策費	150,000	103,383	
防 災 対 策 費	320,000	308,586	
防災行事費	20,000	5,750	
地域防災費	100,000	95,130	
西町消防団賛助金	200,000	207,706	
文 化 体 育 費	840,000	877,996	
盆踊り関係費	600,000	617,397	
市民文化展関係費	100,000	120,599	
町名標示石製作費	140,000	140,000	
福祉委員会活動費	150,000	136,399	
各 種 団 体 助 成 金	870,000	870,000	
まちづくり協議会	360,000	360,000	
こども会	290,000	290,000	
寿 会	100,000	100,000	
婦 人 会	80,000	80,000	
近隣ア・グループ	40,000	40,000	
地域交際費	250,000	279,152	弔慰金、研修費等
ふれあいセンター運営費	1,500,000	1,397,343	
維持管理費	1,400,000	1,351,807	
備品購入費	100,000	45,536	
集会所改修準備金	300,000	300,000	
緊急災害準備金	500,000	500,000	
ふれあいセンター-修繕準備金	300,000	300,000	
福祉関係基金	500,000	500,000	
予 備 費	2,325,000	0	
合 計	12,665,000	10,447,208	

5. 平成10年度収支残高

収入金額 12,644,800 円  
 支出金額 10,447,208 円  
 差引残額 2,197,592 円

差引残額 2,197,592 円を次年度に繰越ます。

以上 平成10年度会計報告に誤りのないことを認めます。

平成11年3月7日

会計監査



## 平成11年度(第24期)活動方針(案)

私たちのまち“つつじが丘”の自治会活動は、本年度で第24期を迎えます。

会務報告にもあるように、戸数はこの2月現在で総数1037戸になりました。

つつじが丘は住環境に恵まれて、各務原市の中では有数の活動的、また模範的なまちに発展して参りました。これは、歴代役員の皆様のご努力の賜物であり、厚くお礼を申し上げます。然しながら規模が大きくなるにつれて、住民の連帯意識が薄れてきていることも又、事実です。高齢化社会に向って、つつじが丘を「思いやりのある明るく住みよいまち」に築き上げ、より一層の連帯感を高めてゆくためには、住民一人ひとりの自覚が大切であり、各自が参加意識を高めてその責任を果すべく、自治会活動の内容の充実が求められていると思われます。

平成11年度も各役員ともども、異体同心となり、皆様のためのまちづくりを推進してまいります。

### 1. 福祉活動について

近い将来の高齢化社会をふまえ、高齢者福祉を重点として、行政、社会福祉協議会および民生児童委員、近隣ケア・グループの方々との連携を保ちながら、福祉委員会が中心になって講演会、研修会などの諸活動を進めていきます。皆さまのご理解とご協力を宜しくお願いいたします。なお、「福祉基金」は本年度も50万円を積み立てていきます。

### 2. 生活環境整備について

- イ) 3・7・8丁目の各のり面について — 毎年一回、市当局に定期的に清掃整備をして頂いております。本年度も実施時期について検討し、要請してまいります。
- ロ) 上池公園周辺の整備について — 3年計画で終了する予定であり、今年度は一応の完成を見ることになっております。周辺には新しい遊歩道が設けられますが、上池の南側の部分については、今後の問題として市当局に要請してまいります。
- ハ) 緑化対策について — 今年度より集会所周辺の清掃は、室内清掃と一緒にして、各自治会持回りとし、昨年完成した町名碑周辺と共に草取り清掃をして頂きます。また、団地内の公園の樹木剪定は、市当局が三年に一度の剪定をおこなう、と確約しましたが、毎年、市当局へ要請してまいります。昨年は一部ボランティアの方にご協力をお願い致しましたが、美しいまちづくりのため、自分たちのまちは自らの手で美しくする、といった気持ちが大切であろうと思われます。

緑化対策の必要な用具などは、環境委員会で検討し、順次購入してまいります。

- ニ) 団地内清掃について — 例年5月に行われる側溝清掃、および年二回の市民清掃は、従来どおり各町内毎に実施する予定です。また毎月の公園清掃も従来通り、各町内毎に実施して頂きます。
- ホ) 飼い犬の苦情対策について — 長年の懸案事項ではありますが、ご承知の様に過去に「飼い犬の心得10ヶ条」の文書を作り、マナーの向上を呼び掛けてきました。

早朝から犬のむだ吠えが近所迷惑である、とか、糞害問題など、いまだに苦情が絶えません。 昨年は「愛犬のしつけ方教室」を開いていただき、美しいまちづくりのための努力をしてきました。 極めて一部の方の心無い事柄が、迷惑をかけていると思われます。 お互いさまに心掛けの問題として、モラルの向上について、切にお願い致したいと思います。

- へ) ゴミステーションの問題について — ゴミの分別収集は、住民の皆さんのご協力によって、大きな成果をあげて来ました。 しかし、設置場所についてはまち全体として問題点が解決されておられません。 新役員ともども住民の皆さんと共に見直しをして協議しながら、市当局に折衝いたします。

### 3. 防災、交通安全活動について

- イ) 防災活動について — 春と秋の防災訓練は、テーマ別に例年通り東消防署、鶴沼西町消防団の指導のもとに行います。 住宅が密集するつつじが丘は、一度火災が発生すれば大変なことになるので、常に「阪神淡路大震災」の教訓を忘れてはなりません。 日常より防災意識の高揚をはかり、防災訓練を継続実行していくことが肝要です。 さらに多くの皆さんが参加されることを願っています。

消火ホースの格納庫と標示板は、防災委員が定期的に点検（年2回）し、更新を含めて適切な管理を進めていきます。 つつじが丘には、自衛消防団が設置されておられませんので、新年度も鶴沼西町消防団に消火、防災活動などの支援、指導をお願いしていきます。 緊急災害準備金は50万円の積立をいたします。

- ロ) 交通安全について — 深夜の路上駐車および時間帯通行規制の関係が大きな問題となっております。 住民の皆さんには、交通マナーの高揚に努めて頂き、ご理解とご協力をお願い致したいと思います。 また、町内あげての交通安全運動の推進を行ってまいります。

#### ハ) 重点項目として

- ① 緊急車両の通路確保。
- ② 迷惑路上駐車（車庫付近、右側駐車、カーブ及び交差点付近の駐車）の排除。
- ③ スピードの出しすぎ、制限速度注意の呼掛け。
- ④ 時間帯通行規制の理解と厳守。
- ⑤ 交通安全の道路標識などの整備。

#### ニ) 街路灯の管理

団地内の街路灯の管理（電気料、修理などの維持整備）は、自治会が行うことになっています。 そのため、街路灯の“故障または蛍光灯の球切れ”については、従来どおりに防災委員会が集約して専門業者に依頼し、月二回（15日、月末）に修理球の交換を実施しております。 防災委員は月に一回の巡視をしております。 お家の近くの街路灯が切れていましたら、その都度、防災委員の方にお知らせください。 宜しくご協力をお願い致します。

#### 4. 文化体育活動について

- イ) 盆踊り大会について — 昨年おおむね好評を得ました、生ビールとかき氷を柱に本年度も、多くの皆さんに楽しんで頂ける行事として役員は努力して参ります。
- ロ) 市民文化展について — このまちは、多分野にわたって多才な趣味をお持ちの方がたが多く見え、高い文化を誇ることが出来ます。本年度も市民文化展を開催し、多くの皆さんにご来場を仰いで、鑑賞して頂きたいと思えます。
- ハ) 八木山まちづくり協議会主催行事である、「八木山夏まつり」「市民大運動会」「新春の集い」について、参加する主団体として、行事に積極的に参画していきます。

#### 5. ふれあいセンターについて

ふれあいセンターはつつじが丘の「福祉と文化の拠点」として私たちの貴重な施設です。住民の皆さんのご意見や要望を取り入れて検討し、備品の購入、機械器具の修理、施設の清掃を進めていきます。

- イ) 定期清掃は、内容を区別して4月と10月に予算内で行います。
    - 4月 —— ブラインドシャッター、及びカーテン洗浄。
    - 10月 —— サッシ、ガラス、床（ワックス掛け）トイレ及び換気扇の洗浄。
  - ロ) 電気設備及び建物の自主点検を、5月と10月に実施します。
  - ハ) 消防設備の点検を、6月と翌年2月の計二回実施し、消火薬剤、警報装置の点検交換を行います。
  - ニ) 害虫駆除（ムカデ、ゴキブリ等を対象）を厨房周辺中心に、9月に行います。
  - ホ) 畳の表替え — 和室のうち、特に損傷がひどいテレビの部屋の表替えをします。
  - ヘ) 設備機器の維持管理について
    - ① 厨房の食器類の整理整頓を行います。
    - ② 損傷した机を若干補充します。
    - ③ スリッパを補充します。
  - ト) 防災自主訓練について  
自主防災訓練を年に二回実施することが、法律で義務づけられている為に、消防署の要請通りに実施いたします。従って、6月は運営委員会委員を対象に、11月は、使用団体主催者を対象に行います。
  - チ) ふれあい文庫について  
より多くの皆さんに利用して頂けるよう、文庫の整理、補充の検討をします。
- ※ ふれあいセンターは、館内設備の老朽化が進んでおり、大型改修が必要になってきました。本年度はガス洩れ警報装置の交換を必要とし、老朽化して故障が多いカラオケセットも、新規買い換えの時期になりました。委員会にてカラオケ機種を選定を検討し購入いたします。昨年度は収入の大幅な減少があったので積立金を抑えて、本年度は10万円の積立をいたします。

平成11年度会計予算(案)

1. 収入の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
前 年 度 繰 越 金	2,197,592	
自 治 会 費	6,222,000	500円×1,037戸×12ヶ月
自 治 会 入 会 金	15,000	1,000円×入居数(15戸)
自 治 会 基 金 利 息	165,000	
自 治 委 員 報 酬 金	656,280	均等割25,000円×8=200,000円 世帯割440円×1,037戸
広 報 誌 配 布 手 数 料	1,037,000	1,000円×1,037戸
分 別 収 集 報 奨 金	311,100	300円×1,037戸
美 しい まち づくり 推 進 事 業 奨 励 金	186,660	180円×1,037戸
公 園 清 掃 報 奨 金	259,000	
ふ れ あ い セ ン タ ー 使 用 料	432,000	
雑 収 入	178,368	預金利息他
合 計	11,660,000	



平成11年度会計予算(案)

2. 支出の部

単位:円

科 目	金 額	摘 要
自 治 総 会 費	60,000	
街 路 灯 電 気 費	1,480,000	電 気 費 820,000 修 理 費 660,000
事 務 局 関 係 費	700,000	事 務 費 530,000 会 議 費 130,000 機 関 紙 発 行 費 40,000
集 会 所 運 営 費	630,000	コピ-機印刷機リース代、光熱費
各 自 治 会 助 成 金	2,074,000	2,000円×1,037戸
環 境 対 策 費	290,000	清 掃 対 策 費 100,000 空 き 地 草 刈 対 策 費 10,000 緑 化 対 策 費 180,000
防 災 対 策 費	320,000	防 災 行 事 費 20,000 地 域 防 災 費 100,000 西 町 消 防 団 賛 助 金 200,000
文 化 体 育 費	750,000	盆 踊 り 関 係 費 650,000 市 民 文 化 展 関 係 費 100,000
福 祉 委 員 会 活 動 費	150,000	
各 種 団 体 助 成 金	870,000	ま ち づ くり 協 議 会 360,000 こ ど も 会 290,000 寿 会 100,000 女 性 会 80,000 近 隣 ケ ア ・ グ ル ー プ 40,000
地 域 交 際 費	270,000	弔 慰 金、研 修 費 等
ふ れ あ い セ ン タ ー 運 営 費	1,650,000	維 持 管 理 費 1,400,000 備 品 購 入 費 250,000
集 会 所 改 修 準 備 金	300,000	
緊 急 災 害 準 備 金	500,000	
ふ れ あ い セ ン タ ー 修 繕 準 備 金	100,000	
福 祉 関 係 基 金	500,000	
予 備 費	1,016,000	
合 計	11,660,000	